

共生社会の実現をめざして♪

地域活動支援センター「スタジオピア」訪問記

津市丸之内にある「地域活動支援センタースタジオピア」を養正小学校を3月に卒業した4人の子どもたちが訪問しました。スタジオピアは主に精神障がい者の活動を支援することを目的にNPO法人ピアサポートみえ(※)が5年前に開設した施設です。「ピア」とは「仲間」という意味であり、スタジオピアは障がい当事者のスタッフによって運営されています。

※誰もが共生することのできる社会の実現を目指し、市内で障がい当事者の視点から障がい者が自立した活動を営むために必要な事業や支援を行っている団体。



スタジオピアとは？

～スタッフのお話から～

精神障がいは、周りから見ただけでは分かりにくいですが、考えがまとまらにくかったり、意欲が出にくかったり、気分が沈んだりするなど、人と接したり、コミュニケーションをとったりする上で、困ることが出てきます。一人一人困っていることは違いますが、そのことで生活に不安を感じている人がたくさんいます。

スタジオピアは障がいのある仲間が来たいときにいつでも来ることができ、安心して過ごせ、悩みを話すことができる居場所であることを大切にしています。皆さんにもそんな居場所がありますか？

誰にとってもそんな居場所があって、仲間がいると元気でいられますよね。



スタジオピア活動紹介

スポーツや音楽などを中心にいろんな活動を行っています。月に1回スタッフと利用者が話し合い、活動する内容について相談しています。



ソフト
バレーボール



バンド演奏



英会話教室

他にもピアノ教室、ソフトボール、陶芸教室など

心身の健康や生活リズムを考えたときに、食事をしっかり取ることは大事なことです。利用者の皆さんには栄養バランスのとれた食事を取ってほしいと思い、食事の提供には力を入れて取り組んでいます。

